

朝見遺跡の位置

松阪市和屋町にある朝見遺跡は、市街地と榎田川の間広がる水田地帯の一角にあり、現在でも条里型地割り（平安時代の耕地区画）が残っています。発掘調査は、ほ場整備に先立って行っています。



第1図 朝見遺跡の位置と周辺の条里型地割り



第2図 条里型地割りの残る景観

第2次調査の成果

発掘調査の結果、平安時代前期から後期（今から約900～1100年前）や鎌倉時代（約700～800年前）の溝がいくつも見付き、特に、平安時代の大溝には、当時の高級品がたくさん捨てられていました。

中国からの輸入品である越州窯系青磁は、三重県内では齋宮跡をはじめ数遺跡でのみ見つかっている土器で、とても貴重なものです。緑釉陶器が150点以上、墨書土器が50点という出土量も、齋宮や国府以外の遺跡ではほとんど見られません。朝見遺跡の近くには京都と齋宮・伊勢神宮を結ぶ平安時代の幹線道が通っていますが、ここに、これほど立派な遺跡があったことは、今まで知られていませんでした。これら高級品のほか、「官」と考えられる墨書土器が見つかったこと、墨書土器の文字が非常に書きなれた手によること、石帯の部品（官人がつけるベルトの飾り）が出たこと、高度な鍛冶技術を持った集団が関与していたことなどから、朝見遺跡は、一般的な集落ではなく、齋宮跡や京に関わる公的機関か、条里型地割りの開発を担う出先機関、地元有力者のお屋敷などがあったと考えられます。

また、平安時代から鎌倉時代にかけて、溝のそばで何回も雨乞いの祭祀を行っていたこともわかりました。朝見遺跡のある場所は、現代でも周辺の水田に水を配る上流部の要所であり、稲作を行うにあたり重要な位置であったと考えられます。和屋町周辺の地下には、立派なお屋敷が眠っているかもしれません。

▼平安時代の土師器に書かれた墨書



官 成 柔? 葉? 龍? 葉? 業? 西 ?

調査区の概要

第7-1調査区 溝の底に打たれた杭列



第7-1調査区

鎌倉時代後期（約700年前）の大きな条里溝と、打ち込まれた杭の列が見つかりました。杭は、堰や集水枡のような役目をしていたと考えられます。溝の底からは牛馬骨と石組の祭祀遺構が見つかったことから、農耕用の牛馬を溝に投げ捨てる雨乞いをしていた可能性があります。

第7-2調査区 たくさんの土器が見つかった大溝



第7-4調査区 何条もの溝



第7-2、7-4調査区

平安時代の大きな溝が2条見つかりました。第7-2調査区の大溝（平安時代前期・約1100年前）にはたくさんの土器が捨てられており、なかには中国産や国産の土器など、当時の高級品もありました。製塩土器や鉄製品も出土しています。

第7-4調査区の大溝（平安時代後期・約1100年前）からは、大量の墨書土器のほか、石帯（石製帯飾り）が見つかりました。溝のなかからは、土馬（馬の土人形）の破片や、「龍」と書かれた土器が見つかりました。また、溝のすぐ西側には円形の土坑（穴）が掘られ、お椀がお供えしてありました。周辺では馬の歯なども見つかり、このことから、ここで雨乞いの祭祀（おまつり）をしていたと考えられます。稲作に水が欠かせないのは、今も昔も変わらないようです。



第7-2調査区 祭祀土坑

黒枠…調査済の調査区
 灰色…調査予定地
 平安時代 前期 (約1100年前)
 平安時代 後期 (約900年前)
 鎌倉時代 (約700～800年前)
 室町時代 (約500～600年前)

→ 杭の列
→ 牛馬骨
→ 祭祀土坑
→ たくさん的高级品!

馬の歯





りよくゆうとうき
緑釉陶器…国産の高級品 7-1,7-2,7-4 調査区出土



えつしゅうようけいせいじ
越州窯系青磁…中国産の最高級品 7-2



りよくゆうりよくさいとうき
緑釉緑彩陶器…緑釉陶器の2色版 7-2



かいゆうとうき
灰釉陶器…国産（愛知県など）の硬質な土器 7-4



なべ こうく とうす てっさい
鉄製の鍋、工具、刀子、鉄滓（鉄加工時のかす） 7-2



しましき せいえんどき
志摩式製塩土器…塩を作る際に使う土器 7-2



どすい
土錘…土製のおもり 7-4



まげもの
曲物の底板（上）、側板（下） 7-4



どば
土馬…土で作った馬、水の祭祀に関わる場合が多い 7-4



せきたい
石帯の部品…官人がつけるベルトの飾り

調査遺跡名 朝見遺跡第2次
所在地 三重県松阪市和屋町
原因事業名 平成23年度担い手育成基盤整備事業
調査期間 平成23年5月25日～11月予定
調査面積 3,500㎡

三重県埋蔵文化財センター HP <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/maibun/>

朝見遺跡第2次発掘調査 現地説明会資料

2011.9.17 三重県埋蔵文化財センター



第7-2・7-4 調査区
出土資料（平安時代）